

## 平成28年度第1回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略 推進協議会会議録（要旨）

- 開催日時 平成28年12月9日（金） 午後3時～午後4時32分
- 開催場所 府中市役所北庁舎3階第3会議室
- 出席委員 11名  
都留会長、並木副会長、鬼山委員、加藤委員、栞野委員、嵯峨委員、  
鈴木委員、中島委員、藤田委員、堀江委員、森委員
- 欠席委員 1名  
川崎委員
- 出席説明員等  
町田政策総務部長、矢ヶ崎政策課長、板橋政策課長補佐、大木主査
- 傍聴者 2名
- 議事日程
  - 1 開会
  - 2 確認事項
    - (1) 諮問内容について
  - 3 報告事項
    - (1) 総合戦略に係る市の取組について
  - 4 審議事項
    - (1) 府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法について
  - 5 その他

## ■ 会 議 録 (要旨)

○会 長 ただいまから、平成28年度第1回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を始めます。本日の委員の出席状況を事務局から報告してください。

○事務局 (出席状況の報告)

○会 長 栗野委員は本日が初めての出席になりますので、各委員から自己紹介をお願いしたいと思います。

(各委員の自己紹介)

○会 長 傍聴希望について事務局より、状況報告をお願いします。

○事務局 本日は2名の方から傍聴希望が出ております。

○会 長 2名の方から傍聴の希望が出ています。傍聴を許可してよろしいでしょうか。

○委員一同 (異議なしとの声あり)

○会 長 それでは、異議なしとのことですので、傍聴の方の入場を許可いたします。

(傍聴者入場)

○会 長 続いて、本日の配布資料について、事務局より確認をお願いします。

○事務局 本日の資料は6点、その他に参考資料も何点か机の上に配布しております。

(配布資料の確認・説明)

### 【確認事項】

○会 長 事務局から、「諮問内容」について説明をお願いします。

○事務局 高野市長から本協議会に諮問されている事項につき、確認のために説明いたします。

(諮問内容について説明)

○会長 この協議会は、府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の適正な推進に関することについて諮問されていて、平成30年7月28日までに高野市長に答申しなければならないことを改めて委員の皆様を確認いただきました。

### 【報告事項】

○会長 事務局から、「総合戦略に係る市の取組」について報告をお願いします。

○事務局 「総合戦略に係る市の取組」について報告をさせていただきます。

(総合計画の関係及び交付金の関係について説明)

○会長 報告が終わりました。私は政策課から打診があり、第6次府中市総合計画後期基本計画の策定に関する審議会の委員に委嘱されていて、実際に会議も始まっています。計画の策定方針には総合戦略との連動も盛り込まれているため、後期基本計画における総合戦略との整合性の確保について確認していきたいと思います。

また、府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく国の各種交付金の対象事業内容などについても報告がありましたが、何かご意見やご質問はありますか。

○委員 三市が連携して実施している事業について、もう少し詳しく教えてほしい。

○事務局 事業費の中には本市、滋賀県大津市、福井県あわら市の三市がそれぞれ単独で実施する事業経費も含まれておりますが、広域連携事業として「ちはやふる」ゆかりの地マップ（多言語版）の作成、東京都の浅草での合同展覧会の開催、また台湾メディアを対象としたFAMツアーの実施などがございます。

○会長 映画「君の名は。」が聖地巡礼で有名になっていますが、「ちはやふ

る」はまだそこまでの盛り上がりになっていないと思います。ぜひ皆さんも「ちはやふる」ゆかりの地を巡ってみてください。

○委員 「ちはやふる」関連については、市が観光協会に委託している事業になります。市内の片町文化センターは、漫画の中で主人公達がかかるたを練習する場所として登場していて、現在、センターの壁にはオリジナルの絵やアニメのシーンなどがラッピングされています。また、三市の連携としては、それぞれが実施するイベントでお互いの特産品等の販売も実施しています。また、実際の練習風景を見学してもらうことの難しさはありますが、かかるたは着物で行うことから外国人の方にとって興味深い競技のようで、訪れてくれる方も増えてきていると感じます。今後も継続して事業を行うとともに、「ちはやふる」のまち府中のPRをしていきたいと考えています。

○会長 例えば、映画の主演である「広瀬すず」さんを招いてトークショーを行うといった仕掛けができれば面白いと思います。

○委員 現在は、漫画とアニメの関係で業者と連携していますが、映画に関する連携や取組は課題であるため、今後検討していきたいと思います。

○会長 中心市街地活性化関係の事業は、食べログを活用して東京競馬場に来場したお客さんを市街地のお店に誘導するような狙いだと思いますが、競馬場の来場者に対象を限定せずに広く捉えた方が良くと思いますが、いかがでしょうか。

○事務局 昨年度は、競馬場の来場者を中心市街地に誘導する狙いで、馬券を提示するとお店で割引やサービスを受けられる取組を実施していましたが、協力店の拡大や周知の関係で課題が残りました。そこで、今年度は東京競馬場の来場者をメインターゲットにしつつ、より広く周知できるようにクーポン冊子を作成するとともに、協力してもらえる店舗を増やすために食べログを活用した事業展開をしています。また、京王電鉄の協力でポスター掲示等による周知も実施し、幅広く誘導を掛けているところでございます。

○委員 先ほど事務局から説明があった総合戦略に係る交付金の対象事業については、総合戦略のどの施策（どの基本目標）に基づく取組になるのか教えてほしい。

○事務局 どの取組も、基本目標2「定住促進に向けたにぎわいの創出とふる

さと意識の醸成」に関連する事業になりまして、広域連携の「百人一首かたるコンテンツを活用した観光誘客推進事業」は、「(1) 府中の魅力を活かしたにぎわいの創出」における「①市の魅力を高め、知名度を向上させる活動の推進」に基づく取組であり、それ以外の中心市街地関係事業とラグビー関係事業は、「②地域の連携によるにぎわいの創出」に基づく取組になります。

○会 長 府中市は良い魅力・資源がありながらも、発信力が弱いと言われていますが、今回の報告にあった取組のようにメディア露出も増えてきているので、こういったチャンスを逃さずに頑張ってもらいたいと思います。

○会 長 それでは、他に質問もないようですので、本件については報告了承とします。

○委員一同 (同意)

#### 【審議事項】

○会 長 事務局から、「府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法」について説明をお願いします。

○事務局 「府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法」について説明をさせていただきます。

(資料3-1及び3-2を用いて評価方法について説明)

○会 長 本協議会では、「具体的な施策・重要業績評価指標(KPI)」について評価を行うこと、また、その評価票の案について説明がありました。

まず確認しておきたいのですが、評価方法や評価票の様式について、国からの指定や指示はありましたか。

○事務局 各自治体が策定した総合戦略は、都道府県を通じて国に報告されていますが、その評価につきましても、国が作成した総合戦略策定の手引きには「評価を行うこと」の記載はありますが、評価方法や評価票に関する指示は特にありませんでした。そのため、本日の協議会におきまして、委員の皆様には評価方法等についてご審議いただければと考えております。

○会 長 国から具体的な指示はなかったようですが、KPIにより客観的に

評価することは定められていることから、多少の差はあっても、どの自治体も評価票のフォーマットとしては示されている案のようになるだろうと思います。

評価方法、スケジュール、又は評価票のフォーマットについてなど、何かご意見やご質問はありますか。

○委員 評価票では、K P I の進捗の評価を「A、B、C」の三段階に設定していますが、例えば「目標値に向けて何パーセント達成できていればA」のように指標を明文化した方が良いのではないのでしょうか。

○事務局 本市のK P I は最終年度の目標値を設定しておりますが、途中の各年度における目標値は設定しておりませんので、今回お示ししているような基準を案として設定しております。

○委員 例えば「融資実行件数」で考えると、平成31年度の目標値は「300件」で、現状値が「292件」、平成27年度実績が「283件」となっている場合では、実績は前年よりも落ちているが、そのみで評価することはせず、あくまで最終年度の目標値に向けたプロセスにおける評価として考えるということでしょうか。

○事務局 例として挙げていただいた「融資実行件数」では、現状値と比較して平成27年度実績は落ちてはいますが、最終目標に向けては「やや遅れているが、概ね順調に進捗している」と評価できるものと考えておりますので、委員にご指摘いただいたとおり、前年度との数値を比較して評価するだけでなく、最終年度の目標に向けた全体的な進捗状況を評価することを想定しております。

○委員 「A」と「B」の評価の違いが少し分かりづらい点が気になりました。

○事務局 評価票に事業の担当課が取組内容を記載しますので、その点なども考慮して記載するようにしたいと思います。

○委員 評価を行うに当たり、担当課が取組内容を記載する欄が小さいと思いますが、補足資料等はあるのでしょうか。

○事務局 現段階では、各評価票を印刷した際に1枚に収まるように体裁を整えておりますので、基本的には担当課は主な取組を記載するものとし、補足内

容等が必要な場合は別紙を用意するといった対応も考えられるかと思います。

○会 長 提案があります。スケジュールに示されているとおり、本協議会では、2回の会議の中で12枚の評価票を確認・評価していくことになります。

そこで、2月の会議で12枚の評価票の内容について議論し、その議論を踏まえて3月の会議で内容（本協議会の評価）を確定するやり方が良いと思いますが、いかがでしょうか。

○委員一同 （同意）

○会 長 では、更に提案したいと思います。基本的には各委員は全ての評価票を確認し、意見を述べることにしますが、委員の皆様にはそれぞれ専門的な経験や知識を生かせる施策があると思いますので、12枚の評価票について、それぞれに主に担当する委員を設定することが、時間的な制約もある中では効率的だと考えますが、いかがでしょうか。

○委 員 担当制にしなくても、会議の中で自分の専門的な知見が活かせる内容の時に発言するだけで良いのではないのでしょうか。

○会 長 その場合は、特定の施策（内容）に委員の意見が集中してしまう恐れがあるため、ある程度分散させる意味合いも含めて担当制は効果的であると考えますが、いかがでしょうか。

○委員一同 （同意）

○会 長 では、この場でどの委員にどの評価票（施策）を担当してもらうのか決めていきたいと思います。担当になった委員には、広く浅くの意見ではなく、評価票の内容を十分に吟味してもらい、意見を述べてもらいたいと思います。

○委 員 評価対象には「市が実施する施策」が含まれると思いますが、市からの情報提供はどういった形になるのでしょうか。

○事務局 資料3-2の評価票（案）の2ページ目に担当課の評価欄がありまして、各課の担当者がKPIに寄与する取組内容などを記載しますので、その内容を基に評価をお願いすることになります。委員の皆様が評価に当たり補足

情報等が必要であると思われた場合には、事務局までご連絡いただき、担当課から追加資料の提出を受けることも考えられますが、基本的には担当課が作成した評価票に基づき、委員の皆様にご評価していただくことを想定しております。

○会 長 担当する委員が評価票を確認し、記載内容等について詳細な説明を望む場合には、事務局に連絡してもらいたいと思います。

(立候補又は推薦により、各委員が担当する評価票が決まった)

○会 長 では、委員の皆様は担当する評価票を確認いただき、それに対する意見を次回の会議で発言してもらい、その内容に基づいて全体で審議のうえ、本協議会としての評価原案をまとめ、次々回の会議で確定させるように進めていきたいと思っております。また、最終的な文章表現等の確認及び修正は、事務局と私で行いたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

○委員一同 (同意)

○委 員 自分が担当する評価票以外の分野でも、補足資料等がある場合には把握したいと思っておりますので、メールで構いませんので提供をお願いします。

○事務局 承知しました。

○会 長 では、委員の皆様のご意見を踏まえて、事務局は市の評価票の作成を進めていただき、次回の会議では担当委員の評価票に対する意見を中心に協議を進めたいと思っております。

#### 【その他】

○会 長 事務局から何かありますか。

○事務局 会議録につきましては、前年度と同様に、事務局で作成した発言の要旨をまとめた案をメールでお送りします。その案を、委員の皆様にご確認及び修正していただき、次回の会議で会議録として最終確認、確定した後に公開へと進めてまいります。

また、次回の会議日程につきましては、2月下旬を予定しておりますが、後日メールにて委員の皆様のご予定をご確認させていただき、会長と相談して決定したいと思います。



○委員 今、日程を決めることはできないでしょうか。

○事務局 本日欠席されている委員もいらっしゃいますので、後日、委員全員のご予定をお伺いした上で、調整させていただきたいと思います。

○会長 以上をもちまして、平成28年度第1回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を閉会いたします。委員の皆様、お疲れ様でした。